

## 令和4年度 全国保健師長会活動方針

新型コロナウイルス感染症への拡大防止対策は長期にわたることが見込まれ、自治体には感染対策と合わせた複合的なサービス提供が求められることが想定され、保健師が専門性を発揮する場面がますます増加するものと考えられます。

また、近年、地震や豪雨等大規模な災害が続いており、災害発生時に、保健師がいち早く現地に赴き、被災者に寄り添い活動を行う場面も繰り返されていくものと考えます。

今までも、子育て支援や虐待防止、生活習慣病対策、自殺予防、貧困対策等様々な分野において、保健師は、行政組織の中で最も住民に身近な医療専門職として、役割を果たしてきました。住民が自らの健康を獲得し、健全な生活を維持できるよう、個人や地域の健康課題に合わせ支援を重ねてきました。

また、コロナ禍での活動は今後も続き、制約がある中での活動が余儀なくされます。このような状況においても、留まることなく、世の中の変化に合わせて保健師活動を発展させていくことが重要です。

全国保健師長会は、ピンチをチャンスに変えていけるよう、保健師の育成と体制の強化に向けた取組を推進し、各地の保健師業務を支援し、地域住民の健康づくりに寄与するとともに、さらには、わが国の公衆衛生の向上に資することができるよう努めます。

### 令和4年度全国保健師長会活動テーマ

#### “未来を創造する公衆衛生看護活動の展開”

～保健師活動の原点から住民とともに創る未来～

### 令和4年度活動方針

- 1 健康危機管理対応における保健師機能発揮に向けた取組の推進
  - 新型コロナウイルス感染症対策における保健師の配置体制の強化に向けた活動に取り組む。
  - 「災害時における保健師活動マニュアル」の活用を推進し、各自治体の健康危機管理対応の取組強化に寄与する。
- 2 専門性の高い公衆衛生看護活動の推進
  - 各自治体の公衆衛生看護活動や人材育成の取組を効果的に実践するため、統括保健師の配置を促進し、役割発揮を推進する。
  - 効果的な保健師活動の実践促進に向けて、保健師活動調査項目の見直しや、保健師活動におけるICT活用についての理解を広める。
  - 保健師の現任教育の充実に向けた取組を推進する。
- 3 ブロック、支部におけるより効果的な活動の推進
  - 効果的な保健師活動や人材育成等に関する情報交換・研修等の自主的活動を推進する。
- 4 地域の保健師活動の推進に向けた会からの情報発信の促進
  - 地域の状況に則した主体的な保健師活動を支援するために、会からの情報発信を行う。